



【学校教育目標】

- ・よく考え 勉強する子
- ・なかよく 助け合う子
- ・じょうぶで がんばる子



児童に育みたい力

苫小牧市立豊川小学校長 高 城 哲

本校の教育活動に対し御理解と御協力をいただき、大きな事故も無く無事に1学期を終了することができました。PTA活動では、朝の見守り、校内清掃、図書館業務等で御協力をいただきありがとうございました。朝の検温等、子どもの健康管理への御留意にも感謝いたします。

参観日や歓迎集会、運動会、遠足、修学旅行と、すべて好天に恵まれたとはいえませんでした。感染防止対策を行った上で、終了することができました。今年は、感染防止を踏まえた上で異学年間の交流を増やす方向で行事等に取り組んでいます。学校行事を含め児童会や学級・学年の取組等、様々な活動が学校にはあります。このような活動を通して子供に身に付けさせたい力は何でしょうか。

現在、子供一人1台のタブレットPCが配付され、学校と家庭がインターネットを利用してリアルタイムで繋がることも出来るようになりました。では、子供は学校に来なくても良くなったでしょうか。知識を暗記したり計算を解いたりすることは、個別の学習でも出来るかも知れません。まさに、私が子供の頃は暗記したり計算できたりするような勉強でした。しかし、現在求められている力には、知識や技能に加え思考力・判断力・表現力等があります。現代社会は、急激に変化しており予測困難な時代と言われています。求められる資質・能力も変化に対応できる主体性やコミュニケーション能力が大切になります。そのため、学校の授業も「問題の解き方を考え、他の人と交流する中で考えを広げ、結論をまとめていく。」という過程になっています。

行事等の活動も児童の主体性やコミュニケーション力ー相手を思い、自らを振り返るーを異学年間の交流を通して育てる重要な場と考えています。本年度の学校経営のテーマ「みんな一緒に」です。一人でいては得られない体験をみんなで共有していけるよう進めていきます。

試験的なオンライン学習への御協力ありがとうございました！

7月1日（金）に全ての子供たちがタブレットを持ち帰り、「eライブラリ」の課題に取り組んだり、担任が作成した動画を見たりしました。保護者の皆様の御協力、ありがとうございました。

本校では、感染症等により長期にわたる休みを余儀なくされた子供に対して、タブレットを貸し出したり、オンラインによる授業を行ったりしております。必要に応じて、学校に御相談ください。

【日常的なタブレット活用風景】



毎学期行っている「チャレンジテスト」。今回から、3年生以上は一人1台端末で取り組んでいます。回答を送信するとすぐに結果がわかり、復習に生かすことができます。

8月の行事予定

8月10日(水)～8月16日(火)学校閉庁日です。

- 25日(木) 始業式(給食あり)
- 26日(金) 6時間授業開始(2年)
- 29日(月) 5年宿泊学習
児童代表委員会
- 30日(火) 5年宿泊学習
- 31日(水) 5年回復休
SC来校日



9月の行事予定

- 1日(木) ALT来校日
PTA活動日(図書)
 - 2日(金) 食の指導(3年)
フッ化物洗口
PTA活動日(定点指導)
 - 4日(日) ノーゲームデー
 - 5日(月) 全校読書の日 児童会
シェイクアウト訓練
 - 6日(火) 避難訓練(胆振防災教育デー)
 - 8日(木) ALT来校日
 - 9日(金) フッ化物洗口
 - 12日(月) **個人面談(16日まで)**
体力手帳配付
 - 13日(火) 二計測・視力検査(1・2年)
 - 14日(水) 二計測・視力検査(3・4年)
ALT来校日
 - 15日(木) 避難訓練予備日
 - 16日(金) 二計測・視力検査(5・6年)
体力手帳回収
 - 21日(水) ALT来校日
 - 22日(木) ALT来校日
 - 26日(月) 児童会
 - 28日(水) ALT来校日
 - 30日(金) フッ化物洗口
- ※感染症の状況により、変更となる場合があります。



個人面談を実施します

学校と家庭の連携を深め、保護者と教師の協力関係を築くことを目的に、個人面談を実施します。学校での子供たちの頑張りの様子などを、担任より丁寧に説明いたします。お一人15分の予定です。日時等の詳細は、後日、各担任からお知らせします。

【面談期間】

9月12日(月)～16日(金)



通知表は年2回の配付です

通知表は年2回の配付としております。

【配付時期】

- ・前期：10月3日
- ・後期：3月24日(6年生は、3月16日)

【所見について】

- ・前期：9月の個人面談にてお子さんの様子を丁寧にお伝えすることをもって、代えさせていただきます。
- ・後期：通知表に記載します。

様々な悩みに関する相談窓口

学校以外にも、いじめ・不登校などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなどの家庭教育に関する悩みについての相談に対応している機関がありますので、お知らせいたします。

子ども相談支援センター⇒いじめ、不登校、親子関係等
0120-3882-56(毎日、24時間対応)
メール：doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

児童相談所虐待対応ダイヤル⇒虐待関係
189(毎日24時間対応)

子どもの人権110番⇒いじめ、体罰等
0120-007-110(月～金8:30～17:15)

こころの電話相談⇒様々な悩み
0570-064-556(月～金9:00～21:00)

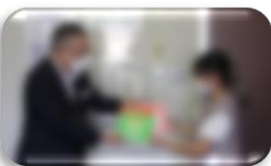
北海道いのちの電話⇒様々な悩み
011-231-4343(毎日24時間対応)

北海道ヤングケアラー相談

サポートセンター⇒ヤングケアラーに関する相談
0120-516-086(月～金:8:45～17:30)

読書活動の充実に向けて

本に親しみ、読書の習慣を身に付けてもらうことをねらいとして、様々な活動を行っております。



日本教育公務員共済会様より、絵本を43冊いただきました。図書委員長と副委員長の2名が代表して、贈呈品を受け取りました。活用方法は図書委員会で考えます。



各学年で読んだ本の合計を、図書室前に掲示する「読書列車」の取組を行っています。20冊借りた子供には、しおりをプレゼントしています。PTA図書係の皆様にご作成いただいたしおりが大活躍です。